

第5回当別町図書館像検討委員会議事(要約版)

日 時 平成26年11月20日(木) 午後3時
場 所 白樺コミュニティーセンター 2階 大研修室

出席委員

委員長 加藤 裕道

副委員長 岡田 進

委 員 西向 仁史

委 員 後藤 まゆみ

委 員 谷 詰 雅 恵

委 員 鈴木 信行

委 員 堀江 三千代

委 員 奈良 睦子

委 員 角谷 有希子

欠席委員 東前 寛治

野呂 隆

金山 聖子

事務局

社会教育課長 長谷川 敏

社会教育課主幹 小出 真二

社会教育係主任 五十嵐 友美

議 事	議題（１）
案件名	図書室の図書館機能の充実及び環境整備について
説 明	<p>事前に各委員より質問依頼のあった項目についての資料の説明。</p> <p>①当別町学習交流センター・西当別コミュニティーセンター図書室管理運営要綱</p> <p>②当別町図書室資料の除籍・廃棄に関する基準</p> <p>③図書室の現状（利用状況、管理運営費、職員勤務体制、研修内容等）</p> <p>④両図書室の複本について</p>
質 疑	<p>堀江委員：学習交流センターの要綱を要求したが、西当別コミセン図書室も同じように要求した。コミセンの施設に関してはあるが、図書室に関してはないということか。準ずるでもないのか。</p> <p>事務局：西当別だけではなく、「コミュニティーセンターの施設及び管理に関する条例」で、西当別、白樺両コミセン、世紀会館の社会教育施設３箇所の条例、並びに施行管理規則ということになっています。図書室の部分を抜き出した設置要綱等についてはありません。</p> <p>学習交流センターの管理運営要綱に準じて行っています。</p> <p>西向委員：少ない図書購入費の中で、複本が多いように思う。書架スペースがないという問題もあるので、複本を減らすことで、予算の有効活用ができるのではないか。</p> <p>奈良委員：視察に行き感じたところでもあります。今後善処していきたいと思います。</p> <p>後藤委員：視察をした中で、司書資格の有無にかかわらず人材の大切さを感じた。現在の図書室の人材として少ないのではないか。今後、図書館設置に向けても人材を確保するための予算措置をお願いしたい。</p> <p>岡田副委員長：両図書室の本を入れ替えるなどをする事で、互いの図書室しか利用のない方も興味を持って借りて行くこともあるのではないか。</p> <p>開館日、時間、図書室等の案内表示をわかりやすくしてほしい。日焼けしている本の対処など、図書室に行ってみたい、入ってみようと思わせるような仕掛けが必要ではないか。</p>

議 事	議題（２）
案件名	小委員会について
説 明	<p>岡田副委員長より、過去２回開催された小委員会の経過報告。 平成２５年度の報告書、平成２６年度の会議の内容を踏まえて、５つの柱を立てました。</p> <ol style="list-style-type: none"> １ 「子どもから高齢者を大切にする図書館」 <ol style="list-style-type: none"> (１) 子どもを大切にする図書館 <ol style="list-style-type: none"> ①乳幼児から小学生へのサービス ②学校図書館との連携、協力 ③中高生、ティーンエイジへのサービス (２) 高齢者を大切にする図書館 <ol style="list-style-type: none"> ①高齢者へのサービス ②ハンディのある方へのサービス（障がい者、遠方地域の方、外国の方など） ２ 「暮らしの中にある図書館」～本と出会う楽しさ、学び支え、住民の役に立つ、地域の情報センターとしての図書館～ <ol style="list-style-type: none"> (１) 生活に役立つ情報を持つ図書館 (２) 子育てや福祉に役立つ情報を持つ図書館 (３) 医療や健康、身近な法律などの情報を持つ図書館 ３ 「誰でも気軽に訪れることができ、人と出会える交流の場としての図書館」 ４ 「地域の歴史、文化を伝えて支える図書館」 ５ 「まちづくりに役立つ図書館」 <p>項目３以降については、次回１２月２日に検討していきたいということを小委員会です承をいただいています。</p>